

令和3年度

持続可能な強い産地づくりを目指して！

事業名

産地パワーアップ事業2021～YOKOBAYASHI 霧源～

組織名

横林自治振興協議会



01 事業の背景

将来に渡る持続可能な地域づくりの実践には、地域に元気な産業を創出する事は欠かせず、他産地との差別化やファンづくり、関係人口を獲得する為に、地域の特産品である原木椎茸を活用した地域ブランディングに取り組む事が最も有意義と考えました。

02 事業の概要

- 新たな加工品の開発（椎茸パウダーの製造）
- ブランディングに向けた勉強会の開催
- 消費拡大に向け大学生との協働によるレシピ開発、レシピブックの制作
- ふるさと納税返礼品の登録や、都市部飲食店への試験販売に取組、高価格帯での販路開拓

03 事業の目標

- ①消費者に対し新たな調理法、活用方法の提案
- ②販売体制の構築、販売戦略計画の策定
- ③新レシピ開発
- ④情報発信力の向上
- ⑤消費者とのコミュニケーションツールの作成

04 事業の成果

○加工品開発により、高単価での販売が見込めない物についても販売が可能となり、年間を通じた取扱い商品の開発、所得向上に取り組めた。

○学習を通して、生産者間にもブランドを育てる意志が芽生え、生産者の意識改革が行なえた。

○大学とのレシピ開発やスープづくりを通して、消費拡大に向けレシピブック等の新たなツールを獲得する事ができた。

○ふるさと納税返礼品への登録や、都市部飲食店への販売活動を通して、情報発信を図ることができた。

05 こんなこと学びました!

○食物栄養学科で学ぶ学生や、若い大学生との協働開発、取組を通じて、これまでにない調理方法や固定観念に捉われない発想に出会う事ができた。



06 今後の展望

○原木椎茸栽培を地域の産業として成長させ、移住者や交流人口・ファン獲得に向けたきっかけの1つとする事で、地域の持続可能性を高め、将来に繋がる活動を実践していく。

07 最後にひとこと!

横林の原木椎茸を是非1度、ご賞味下さい!



事業費の内訳

総事業費

789,265円

歳入

費用	金額	備考
交付金	789,000	
地元負担金	265	
合計	789,265	

歳出

費用	金額	備考
報償費	20,000	
通信運搬費	17,560	
旅費	36,734	
備品購入費	30,720	
需用費	4,188	
委託料	593,803	
使用料及び賃借料	6,560	
原材料費	79,700	
合計	789,265	